

シナリオ	分類	リスク・機会	事業インパクト/財務影響	想定される 顕在化時期	影響度	想定される影響額
1.5℃ シナリオ	移行 リスク	炭素税の導入・上昇	炭素税の導入による運用コストの増加	中期	++	3.2億円/年 ※現状の排出が2030年まで継続された場合のリスク最大値
		再エネ電力のエネルギーコストの上昇	再エネ電力の需要拡大により、エネルギーコストの上昇	短期	++	1.7億円～9.9億円/年 ※現状の電力構成/電力使用量が2030年まで継続された場合のリスク最大値
		包装材やプラスチック製品の「持続可能な製品」への移行によるコスト	包装材やプラスチック製品に関する「持続可能な製品」への移行が進まなければ、市場から締め出されるリスク	長期	++	7.1億円/年 ※現状の使用量が2030年まで継続された場合のリスク最大値
		市場の変化による収益の減少、事業コストの増加	市場の変化（消費者嗜好の変化）や特定の市場における競争が激化することで収益が減少、事業コストが増加するリスク	中期	++	—
	機会	新しい製品・技術の開発によるコスト削減や収益増加、資産価値の向上等	新しい製品・技術の開発によるコスト削減や収益増加、資産価値の向上等	長期	++	—
		消費者の嗜好を反映することによる収益の増加、市場競争力の強化	消費者の嗜好を反映することによる収益の増加、市場競争力の強化	中期	++	—
4℃ シナリオ	物理 リスク	サプライヤーの被害によるサプライチェーンの分断	異常気象等により、事業拠点やサプライヤーの被害、サプライチェーン分断により、収益が減少するリスク	長期	++	—
		熱波や干ばつでの水不足による事業活動が停滞するリスク	熱波や干ばつ頻度の増加が予測されているため、水不足による事業活動が停滞するリスク	長期	++	—
	移行 リスク	再エネ電力のエネルギーコストの上昇	再エネ電力の需要拡大により、エネルギーコストの上昇	短期	++	—
	機会	物理的リスク関連の製品開発・市場拡大およびコスト削減、それに伴う投資家からの評判向上	物理的リスク関連の製品開発・市場拡大およびコスト削減、それに伴う投資家からの評判向上	長期	++	—